



平成24年度・27年度報酬改定から学ぶ

介護報酬のマイナス改定に備えて

デイサービスが準備すべき7つのこと

マイナス改定という逆風時の経営は『経営の原理原則』に立ち返ること！

第60回 笑売繁盛の法則・セミナー

本セミナーでは、2024年度介護報酬改定に向けて、『今スグ』取り組むべき7つの経営課題についてお伝えします。経営計画づくりに関すること、稼働率・売上アップのためのマーケティングのこと、職員採用・教育などマネジメントのことについて、コンサルティングの現場で実践していることだけをお伝えしていく予定です。（2日間とも同じ内容です）

村上 和元

HMM-JAPAN代表取締役
つどい場さくらんぼ 代表
経営コンサルタント

百貨店、社会福祉法人、経営コンサル会社を経て、2005年7月に居宅介護支援事業所さくらんぼ、2006年2月にデイサービスセンターさくらんぼを開業。稼働率65%が損益分岐と言われる中で、10年間平均稼働率92%を達成。現在はつどい場「さくらんぼ」を立ち上げ、在宅のご利用者ご家族を支援する活動を行うと共に、全国のデイサービスの売上アップと採用・人材育成のコンサルティングに取り組んでいる。著書に「Q&Aでやさしく学ぶデイ稼働率オーバー90マーケティング」（日臨研出版）などがある。

デイサービス経営の原理原則をおさえて
徹底することでマイナス改定に備えよう

この7つをセミナーでお伝えしていきます！

- 1) 単独事業所経営では経営は必ず行き詰まる
～事業規模の拡大が不可欠な経営となる
- 2) 稼働率を限りなく100%に近づけておく
～単価が下がってもスグには経営が行き詰まらない準備が必要
- 3) 加算を積極的に取得する組織づくり
～コストがかかるため、あえて算定を見送った加算がないだろうか？その加算を取得しても安定経営ができる基盤づくり
- 4) 周りのデイサービスとの差別化
～あなたのデイサービスの独自固有の長所を見出し育てていくことに力を注いでいく
- 5) 職員の育成に力を入れる
～定着率を上げて、採用や引継ぎ期間の人件費、既存スタッフのモチベーション低下、前任者レベルまで戦力化するまでの人件費などのコスト削減を
- 6) 介護保険外ビジネスへの挑戦
～規模拡大を目指さなくても経営を継続させる方法それは介護保険に頼らない経営を目指すこと！あなたの会社にもその『芽』は必ずあります。ぼくがあなたの会社の可能性を見出します！
- 7) 社会保障審議会介護保険部会での議論をチェック
～同じ対策を講じても、タイミングがズレると効果は変わる。スピーディーに経営施策を打つ準備を

11月10日(木) 東京:東京学院ビル

11月14日(月) 新大阪:青少年センター

11月24日(木) 新大阪:青少年センター

時間:いずれも13時30分～17時30分

参加料(税込)

当日支払 15,400円

事前振込 9,900円

感染対策を徹底して開催いたします

基本的な感染防止策(必要な場面でのマスクの着用、手洗い・消毒、三密の回避、換気)を徹底して開催いたします。

お申し込みは今すぐFAX:0745-32-7728 【24時間受付】

▼「笑売繁盛の法則」参加申込書 (お申込みいただいた後、受講票(地図と振込先)をFAXいたします)

| | |
|------------|--|
| 貴事業所名 | ご参加者氏名 (役職) |
| 貴事業所住所 〒 - | ↓ 参加日程に☑印を □11月10日(木)東京 □11月14日(月)新大阪 □11月24日(木)新大阪 |
| TEL: _____ | FAX: _____ |

【送付元】 つどい場さくらんぼ 〒636-0821 奈良県生駒郡三郷町立野北2-5-27 TEL: 0745-34-0138

※大変申し訳ございませんが、今後、FAX不要の場合、右の空欄へ御社FAX番号をご明記の上、0745-32-7728まで、ご返信ください。いただいた個人情報第三者に渡すことはございません。

FAX: _____